



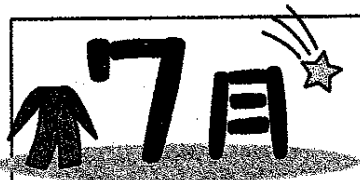
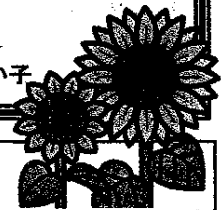
# 西小だより

学校 Web サイト URL <http://nishiurawa.e.saitama-city.ed.jp/>

～一人ひとりが「幸せ」になる教育の推進～

## 学校教育目標

- ・夢がわき 心もはずむ 西小の子
- ・素直で心豊かな子
- ・進んで学習する子
- ・ねばり強くたくましい子



## 親切【行動する】

校長 三村 悟

梅雨空の中にも晴れ間がのぞき、夏間近と感じられる日差しが降り注ぎます。体育館屋上のプールからは、子供たちの元気な声が聞こえてきます。

雨の日の20分休みには、元気に走り回りたい気持ちを我慢して、教室や学校図書館で静かに過ごす子供の姿が見られます。6年生に「こんな日は、どんな気持ちなの」と尋ねてみました。すると「外で遊びたいなども思うけど、普段読めない本が読めるのも悪くないなと思います」という答えが返ってきました。今、目の前にあるものを受け入れ、欲望をコントロールできる心が育っていると嬉しく思いました。

6月1日～3日に実施した5年生の「館岩少年自然の教室」では、豊かな自然の中、有意義な体験を積みこぐことができました。登山では、途中から天気が変わり雨となりましたが、滑りやすくなった山道を「大丈夫か」「頑張れ!」と声かけあいながら下山する姿に、悪条件だからこそ引き出される尊い心があることを教えられました。

埼玉県生まれの詩人、宮澤章二に「行為の意味」という作品があります。

—あなたの<こころ>はどんな形ですか／ひとに聞かれても答えようがない  
自分にも他人にも<こころ>は見えない／けれど ほんとうに見えないのであろうか  
確かに<こころ>はだれにも見えない／けれど<こころづかい>は見えるのだ  
それは 人に対する積極的な行為だから  
同じように胸の中の<思い>は見えない／けれど<思いやり>はだれにでも見える  
それも人に対する積極的な行為なのだから  
あたたかい心が あたたかい行為になり／やさしい思いが やさしい行為になるとき  
<心>も<思い>も 初めて美しく生きる／—それは 人が人として生きることだ

東日本大震災の時、ほぼ毎日のようにテレビで放映されたCMによって有名になった作品です。CMでは次のように抜粋されていました。

「こころ」は／だれにも見えないけれど／「こころづかい」は見える

「思い」は見えないけれど／「思いやり」はだれにでも見える

その気持ちをカタチに

「気持ちをカタチに」する素敵な場面を、登校指導の最中に見つけました。低学年の子の手を握って横断歩道を渡る6年生の姿です。また、東門の前では、通勤の自転車に気づき、立ち止まって道を譲る6年生の姿もありました。このような行動を大切に、親切を確認し合う7月にしたいと思います。御家庭や地域においてもお声掛けください。

親切  
行動する

(書…星和哉事務主査)

# 7月の行事予定

## 【7月の生活目標】身の回りの整理整頓をしよう

- そうじの合言葉を守って取り組もう
- クラスのためあてを決めて取り組もう

曜	校 内 行 事		34年	56年
1 土	土曜チャレンジ			
2 日				
3 月	朝自習	授業参観・懇談会(1・2年)	C	B
4 火	なかよしタイム	授業参観・懇談会(3・4年) 田島中学校未来くるワーク体験(~6日)		
5 水	ドリルタイム	授業参観・懇談会(5・6年) 携帯インターネット安全教室		
6 木	ドリルタイム	放課後チャレンジ		
7 金	こころの日			
8 土				
9 日				
10 月	朝自習	学校管理訪問 クラブ 安全点検日	B	
11 火	音楽朝会			
12 水		短縮B日課 5時間授業(下校14:10)		
13 木		短縮B日課 5時間授業(下校14:10)		
14 金		短縮B日課 5時間授業(下校14:10)		
15 土		土曜授業日 短縮A日課 4時間授業(引渡し11:30~)		
16 日	浦和まつり(金管バンド参加)			
17 月	海の日			
18 火	体育朝会	給食終了 短縮日課D (下校14:10)	A	
19 水		短縮A日課 4時間授業(下校12:10)		
20 木		短縮C日課 第一学期終業式(下校12:10)		
21 金	夏季休業日(~8/28(月))			
22 土	青少年育成会・夏レク			
23 日				
24 月	初級者水泳教室① 学習サポート①(3~6年希望者) 育成会パトロール(~28日(金))			
25 火	初級者水泳教室② 学習サポート②(3~6年希望者)			
26 水	初級者水泳教室③ 学習サポート③(3~6年希望者)			
27 木	夏プール(1・2年)			
28 金	夏プール(3・4年) 金管バンド演奏(記念体育館)			
29 土				
30 日				
31 月	夏プール(5・6年(着衣泳))			

「短縮日課」～日によって下校時刻が変わり、御面倒をおかけしますがよろしくお願ひします。  
 <朝の活動がなく、休み時間もすべて5分で行う日課> A日課(4時間授業)・B日課(5時間授業)

↓ ↓  
 給食なし(12:10下校) 給食あり(14:10下校)

<学期初め・学期末の特定日の日課>

C日課(始業式・終業式)・・・4時間授業(下校12:10)

D日課(給食開始日・終了日)・・・4時間授業(下校14:10)

### 【学級担任・教科担任交代のお知らせ】

1年5組の雨宮真梨子教諭につきましては、体調不良に伴い加療が必要となり、お休みをいただくこととなりました。代わって、中村幸代教諭が担任となります。

また代員教員が配置されるまでは、中村教諭が担当していた授業は、担任等が行います。

年度途中の変更ということで、児童及び保護者の皆様方には御心配や御不安をおかけし申し訳ございませんが、御理解くださいますよう、お願い申し上げます。

### 【6月の安全点検】

- ・蛍光灯の安定器交換工事を手配いたしました。(2の2、3の1、他)
- ・北校舎階段を中心に、滑り止めゴムの修繕を進めています。
- ・その他、異常箇所はありません。



# 西浦和小的 アルバム

6月

なかよしタイム(6日)



南区一斉あいさつ運動(20日)

今年度から南区一斉のあいさつ運動が行われます。初回である今回は、交番の方やPTA役員の方々に御協力いただき、正門で児童を迎えました。人と人との絆を深める上でも大切な習慣、これからも大切にして参ります。



音楽朝会(21日(火))

今月の歌は、本市の歌。「桜草」と書いて「はな」と読ませる、素敵な歌詞です。

南区バスケット大会壮行会  
(6年1組 13日(火))



↑ 校内大会で優勝した6年1組、今度は南区Bブロックの大会に学校代表として出場します。応援団児童のエール、全校児童の大声援を受け、試合に臨みます。(結果、優勝しました！6年ぶりの優勝です。)

← 縦割り班で活動する時間です。6年生を中心に、上の学年の児童が、下の学年児童のお世話を、大変やさしくしてくれています。

↓ 大崎清掃事務所から5名の方にお越しいただき、さいたま市のゴミ収集の状況や実態、ゴミを出さないことの必要性等について、大変わかりやすくお話しいただきました。



ごみスクール(4年・23日(金))

使用しない期間のプールで生まれ育ったヤゴが、6月のある日、成虫に孵りました。4時間ほどかけて、ヤゴからトンボになる様に、命の不思議を感じさせられます。

プール開き  
(各学年・写真は2年生)



↑ 肌寒い日が続き順延が続いたプール開きも、何とか全学年実施し、水泳学習に取り組んでいます。安全第一に、それぞれの泳力に応じて、力を伸ばして欲しいと思います。

↓ 4年生を対象に自転車の正しい乗り方を学びます。終了後は全員に「免許証」が交付されました。



自転車運転免許講習会  
(4年生・7日(水))



## 本年度の学校経営方針②

本年度の目指す教職員像は「子供の幸せを願う行動する教職員」です。

昨年度の学校評価アンケートの結果から、保護者の方々は、学力向上への取組といじめや不登校の解消についての関心が高いことが分かります。

「学校でしっかり学力をつけてほしい」

「安心して元気に学校に行ってほしい」

そんな親心に応え、在籍する一人ひとりの子供の幸せを祈って仕事に励む教職員でありたいと願い、この教職員像を設定しました。

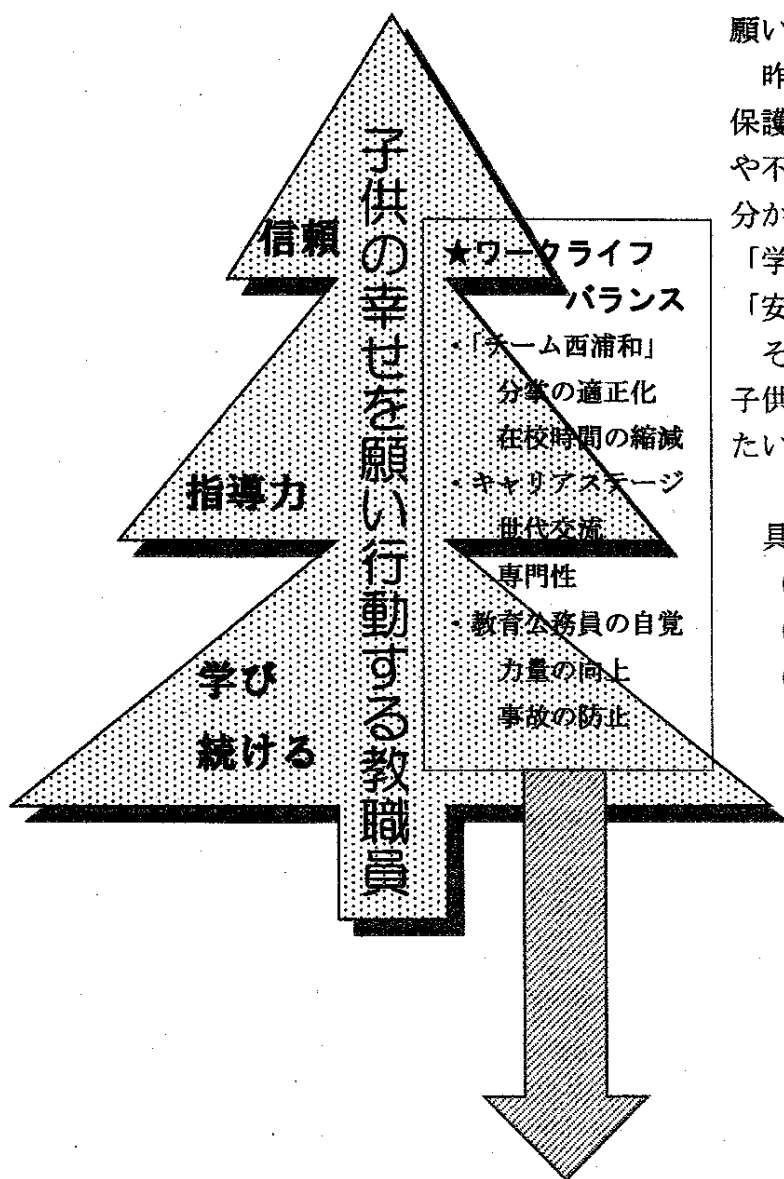
このような教職員になるために、3つの具体目標を掲げました。

- (1) 信頼される教職員
- (2) 指導力のある教職員
- (3) 学び続ける教職員

信頼を得るためには、子供の「幸せ」を祈って行動することと、仕事に優先順位をつけ、時間と約束を守ることを重点に努力します。

指導力については、プロとしての専門技能・知識の習得と、「後ろ姿で導く」姿勢を重点に努力します。

学び続けることについては、改善を図るため自ら相談し、アドバイスに耳を傾ける姿勢を大切にします。



昨今、学校においても「働き方改革」が求められています。子供のために全力で教育活動に取り組むためには、心も体も健康であることが大切な条件です。そこで、ワークライフバランスを推進するために以下の3点に取り組みます。

- (1) 「チーム学校」を推進し、分掌や行事、会議の見直しにより教職員の在校時間縮減に努めます。
- (2) 若手、中堅、ベテランの交流を図り、各自の専門性を向上させることで、キャリアステージに応じた業務の推進を図ります。
- (3) 災害や様々な事故などから子供の命を守る力量を高めるための訓練と、教職員事故防止のための研修を充実させます。